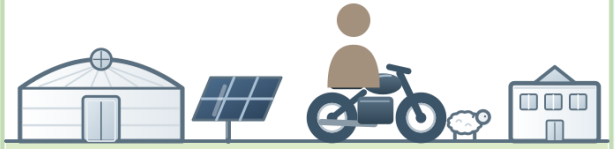
変わる伝統的な暮らし（遊牧・寒い地域の例）

世界の伝統的な暮らしは、何をきっかけに、どのように変わってきたのか

以前の暮らし	変わるきっかけ	今の暮らし	続いている工夫
草原の遊牧の例  ゲル　馬　家畜 組み立てて運べる住まいで、季節ごとに草のある土地へ家畜と移る。馬で家畜を追う。	**電気** 離れた所でも使える **機械・交通** 移動や世話の手間が減る **学校** 子どもが学ぶ場が近づく **お金で買う暮らし** 町の品物が手に入る	**草原の遊牧の例**  ゲル　太陽光パネル　オートバイ　町の学校 電気でテレビや明かりを使い、オートバイで家畜を追う人もいる。町に住む人、学校に通う子どももいる。	✓ 家畜とともに移る暮らしを続ける人がいる ✓ 運べるゲルを今も使う ✓ 家畜の乳や肉を生かす食事 ✓ 行事や歌を受け継ぐ **なぜ続くのか** 草原の気候や土地に合った方法だから
寒い地域の例  テント　犬ぞり　漁 犬ぞりで氷や雪の上を移動し、狩りや漁で食べ物を得る。季節によって住む場所を変えることもある。	**機械・交通** 短い時間で遠くへ行ける **学校・医療** 近くに住むと通いやすい **町と店** 定住して働く人がふえる **お金で買う暮らし** 遠くの品物も手に入る	**寒い地域の例**  スノーモービル　町の家　店　学校 町に定住し、機械で移動して、店で買った食べ物も食べる。学校に通う。狩りや漁に出る人もいる。	✓ 狩りや漁の技術を受け継ぐ ✓ 寒さに合わせた毛皮の服 ✓ 言葉や行事を次の世代へ ✓ 町に住みながら、季節に狩りや漁に出る人がいる **なぜ続くのか** 寒い土地の自然に合った知恵だから

※ 典型例の模式で、特定の民族・地域を表さない。矢印は時間の流れで、優劣を示さない。暮らしは人によって多様。